



医師会病院だより



理念

安心して暮らせる地域づくりを目的とし、益田地域のニーズにあった保健・医療・福祉の提供を行います。

基本方針

1. 公正で安全な医療を提供し人材育成と研修の場を提供します。
2. 患者さま・ご家族さまの人権と意志を尊重した、納得と同意に基づいた医療を提供します。
3. かかりつけ医の支援病院としてきめこまかな病診連携を行います。
4. 在宅を目指した保健予防・リハビリテーション・緩和ケアの充実を図ります。
5. 益田地域全体にわたる保健・医療・福祉のネットワークを構築し、地域医療拠点病院として使命を果たします。

第74号

院長年頭のごあいさつ
WLBへの取り組み
健康食レシピ
ホームページ
リニューアルのお知らせ
外来担当表

年頭のごあいさつ

辰年を迎え

院長 狩野 稔久

平成24年は「公益社団法人益田市医師会」のスタートとなる。

日本の公益法人は、明治29年に定められた民法第34条に基づき、主務官庁の許可を得ての設立に始まり、以来約1世紀にわたって各種社団法人・財団法人が学術、文化、慈善事業など社会全体に役立つ多くの分野で様々な活動を行ってきた。

この間、公益法人制度の抜本的改革は行われず、世の中の変化とのズレも大きくなってきたため、平成20年12月、「新公益法人制度」が施行されるに至った。

これは民間による非営利の活動を活発にし、民による公益を増進するとともに、官庁ごとに法人の設立・運営にばらつきがあったことなどの問題解決を目指したものである。

新制度では担当官庁がバラバラに行っていた法人の設立認可や運営監督を見直し、必要な条件などを一元化。法務局に登録するだけで設立できる一般法人と、公益性の高い公益法人に整理したうえで、民間の有識者からなる委員会や審議会が移行・設立の審査を行うことになった。そして従来の公益法人は平成25年11月30日までに一般法人か公益法人への移行を申請し、移行認可・認定を受ける必要があり、もし申請を行わなかった場合には解散となる。

一般法人に比べ税制面などで優遇される公益法人移行には、その分ハードルが高く、公益目的事業が全費用の50%を超えていることや、

内部のガバナンス体制に高い基準が課せられる。

当院は開院以来、急性期から亜急性期、回復期、慢性期、維持期医療まで地域の求めに幅広く対応し、会員とともに地域の保健、医療、福祉に関わり、病院・施設から在宅まで、シームレスな総合的サービスを提供するという公益性と社会への貢献という社会的責任を使命として取り組んできた。これらの地域包括ケア事業は公的病院以上に公益機能を果たしており、地域セーフティネットの核となっていると自負し、益田市医師会は当然、公益社団法人への移行申請を選択した。

さて、審査結果は如何になるか

たつ年あたり、この「登竜門」は医師会会員、職員全員の力で乗り越えることができると確信する。



ワーク・ライフ・バランス支援の取り組み

当院では、女性職員が結婚や出産後も安心して働き続けられるよう制度の充実や24時間365日対応可能な職員保育所の設置など職場環境改善に取り組んでいます。島根県看護協会の「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ事業」にも参加して活動しております。

看護部だけの取り組みとせず医療センター全体での改善を目指し、昨年9月に院内にWLB推進プロジェクトチームを立ち上げ全職種、全部署を対象に下記のビジョンの実現に向けて活動を開始しております。

【ビジョン】

地域に信頼される医療の提供
人材確保と育成

職員が笑顔で働ける職場環境
公益法人認定の取得



現状ではプロジェクトの活動結果が目に見える段階ではありませんが、所属長対象に当院において、利用・認知度の低い各種制度の説明会開催や部署ごとのノー残業dayの設定、一般病棟看護師の各勤務における業務量調査を行いました。また、4月実施に向けて誕生日休暇の新設準備も進めています。各種調査や改善の実績、今後の活動計画等については半年ごとに開催するTQM発表大会において職員に報告を行っております。また、2月からは固定チームナースングへの看護体制変更も予定しております。

職員の家庭や子育てに関する負担を軽減し、業務に専念できるサポート体制を作ることで、患者様やご家族の方に対して、これまで以上に質の高いサービスを提供できるものと期待しております。

健康長しシビ

揚げないかき揚げ風

こんがり、さくさくとした食感のかき揚げは食欲をそそりますね。しかし、油で揚げるため、エネルギーが高くなりやすいので要注意です。



意です。

今回は焼くことで、かき揚げ風に仕上げました。通常はつなぎとして卵を使用しますが、卵の代わりにはんぺんを代用しているため、ふんわりと仕上がりますし、エネルギーは約1/2カットとヘルシーです。

材料（4人前）

むきえび	120g	
はんぺん	60g	
玉ねぎ	80g	
人参	40g	
小麦粉	12g	
青のり	2g	
油	8g	
付け合せ	ミニトマト	40g
	レモン	1/2個

栄養成分（1人分）

エネルギー	86kcal
たんぱく質	7.7g
脂肪	2.3g
炭水化物	8.5g

油で揚げると169kcal

作り方

下準備

- 玉ねぎはスライス、人参は千切りにしておきます。
- ミニトマトはへたを取り、レモンはくし切りにしておきます。
- 小麦粉と青のりは混ぜ合わせておきます。

調理

- とむきえび、はんぺんはつぶしながら一緒に混ぜ合わせます。
- の具を食べやすい大きさに形を整えてまるめ、をまぶします。
- 熱したフライパンに油を入れ、を焼きます。

仕上げ

- きつね色にこんがり焼けたら付け合せのトマト、レモンを添えて出来上がりです。

ホームページリニューアルのお知らせ

昨年11月、当院ホームページを始め益田市医師会、くにさき苑、看護部のホームページを全面的にリニューアルいたしました。診療に関する情報に加え、病院として、益田市医師会としての役割を念頭において情報も徐々に充実させていく予定です。

これまでよりも幅広い情報をきめ細かくお伝えするとともに、皆様にとって分かりやすいホームページとなるよう努めたいと思います。また、看護部では平成22年8月にブログを立ち上げ、当院・くにさき苑での出来事、職場以外の情報など医療センターで働く職員の日常を紹介しています。

ホームページリニューアルに伴いURLが変更になっております。

【ホームページのURL】

益田市医師会：<http://www.masuda-med.or.jp/>

医師会病院：<http://hp.masuda-med.or.jp/>

くにさき苑：<http://kunisaki.masuda-med.or.jp/>

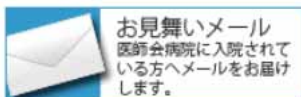
看護部：<http://kango.masuda-med.or.jp/>

看護部ブログ：<http://masudai-shikai-kango.blog130.fc2.com/>

定期更新記事

- ・「健康食の鉄人」・・・毎月
- ・「リハビリ通信」・・・隔月
- ・バイキング教室の予定・・・隔月

健康食の鉄人は140回、リハビリ通信は40回の連載となっております。看護部ブログは月8～10回程度で随時更新を行っております。また、ご入院中の患者さまへのお見舞い・伝言メールのサービスも行っておりますのでご利用ください。詳細についてはホームページの下記ボタンよりご覧ください。



感謝状をいただきました

平成23年12月11日（日）、第20回浜田 - 益田間駅伝競走大会（しおかぜ駅伝）が開催されました。

当院では毎年、医師・看護師が同乗した救急車を救護班として派遣しております。

第20回の記念大会で、これまでの大会運営に協力した団体として感謝状をいただきました。

当院では、スポーツ大会に限らず、さまざまな地域のイベントの救護をお引き受けしております。救護所で応急処置を担当し、病院への搬送が必要であれば搬送を行ったりしています。

原則として、ボランティア活動の一環として実施しておりますので、費用についてのご心配はおりません。但し、興行収入（例えば、コンサートetc）イベントについては、この限りではありません。

ご希望の方は1ヶ月前までに医師会病院総務課までご連絡下さい。

イベント救護以外にも事故、災害時に「迅速」、「冷静」、「的確」な判断と行動ができるよう対応訓練も行っており、地域に密着した病院であり続けたいと考えます。



益田地域医療センター 医師会病院 外来診療担当医一覧表

平成23年12月1日より

診療科	診察	月	火	水	木	金	備考
内科	午前	狩野 稔久	古田 晃一郎	井上 実緒	岩田 芽久美	小川 哲生 (6番にて)	内科一般
					狩野 稔久 (再診のみ6番にて)	古田 晃一郎 (再診のみ)	
循環器内科	午前		足立 正光 (9:00~12:00)				循環器科
外科	午前	服部 晋司	林 彦多	榎野 好成	五十嵐 雅彦	水本 一生	消化器外科・呼吸器外科 小児外科・肛門科 一般外科
					山野井 彰 (胆・肝・膵外科)	五十嵐 雅彦 (再診のみ7番にて)	
肛門外科	午前				服部 晋司		第1・3・5木曜日 服部医師 第2・4木曜日 林医師
					林 彦多		
皮膚科	午前				水本 一生		皮膚外科・皮膚血管外科 外来も含む
整形外科	午前	交互診療	守屋 淳詞	大中 博司	大中 博司	守屋 淳詞	整形外科一般
麻酔科	午前		島大麻酔科			島大麻酔科	交互診療 (斎藤 豊田 今町・三原・橋本・太田・ 平出・石田・蓼沼)
リハビリテーション科	午前	新垣 美佐	柿木 伸之	新垣 美佐	中島 暁美 (9:30~12:00)	柿木 伸之	リハビリテーション科全般
リウマチ科 (電話予約制)		近藤 正宏 角田 佳子 (9:00~15:00)					膠原病専門外来 近藤・角田の交互診療 電話による完全予約制
呼吸器外科	午前		岸本 晃司 (9:00~12:00)				第2・4火曜日 呼吸器疾患全般 二次健診後のフォロー
循環器外科	午前			末廣 章一			第1水曜日 (心臓・血管外科)
特殊外来	脳神経領域	午前			山崎 達輔		
	頭痛外来	午前			石崎 公郁子		完全予約制
	放射線治療	午前				川口 篤哉	第4金曜日
	乳腺外来	午後		榎野 好成			火曜日午後(14:00~16:00)
	緩和ケア	午前				五十嵐 雅彦 服部 晋司	第1・3・5木曜日
	セカンドオピニオン外来	午前					田島 義証 (島大消化器総合外科教授) 電話による完全予約制

初診受付 午前8時30分～11時00分 再診受付 午前8時30分～11時30分

但し、急患の場合はこの限りではありません。

緩和ケア外来のご案内

「がん」と診断された患者さんは、手術や化学療法など「がん」そのものの治療だけでなく、「がん」に伴うつらさ(痛みなどのつらい症状、こころの問題、療養上の気がり)を解決する事も大切です。そこで当院では患者さんやご家族のサポートをするために11月10日から緩和ケア外来を開設いたしました。

外来日：木曜日(第1・3・5週目)

担当医：五十嵐雅彦・服部晋司

事前の予約が必要です。

ご予約・ご相談、問い合わせ先 **がん相談支援センター 担当：二宮 隆史**

発行：益田地域医療センター 広報委員会

〒699-3676 島根県益田市遠田町1917-2 TEL：0856-22-3611(代表) FAX：0856-22-0407

E-mail：info@masumi.shimane.med.or.jp 医師会病院URL：http://hp.masuda-med.or.jp/